







戀のバ、ガイオ [二]

不鳴樓

神を知る (七)

生物は

どこから來たか?

農家の仕事なんて一つも

趣味はなし

その流の暮しが出来の

大昔には全く一物もなく又ある

り得なかつた時代があつたと

私等ノ住む此ノ世界は

敷拾

に火ノ燃へるる跡であつた

それが段々冷へて遂に

合つた話相手がないのだと

農家の仕事なんて一つも

それが語つてゐます

それなら此ノ世ノ動物

植物

てゐますがそノ昔すつと

それが段々冷へて遂に

合つた話相手がないのだと